

広 報



No. 315

とくち

昭和57年(1982)

1/5

発行者 徳 地 町 長

編集者 徳地町企画室

印刷所 今 澄 印 刷

迎春



主な内容

- ②.....井上町長年頭のごあいさつ
- ③.....徳地町基本構想を策定
- ④.....社会教育振興大会で各分野の活躍者を表彰
成人式のご案内など
- ⑤.....町教育委員会指定の研究課題を4校が発表など
- ⑥.....写真だより
- ⑦.....お酒の付き合い方・国保一回メモ
- ⑧.....昭和57年度転作等目標面積の概況など
- ⑨⑩.....お知らせ・文芸など

お正月用として出荷されるシクラメン
(安養地1区 藤本徹さんのハウスで)

あけまして おめでとうございます



年頭のごあいさつ

心のかよう 住みよい伸びゆく まちづくりをめざして

徳地町長 井 上 平 司

町民の皆様、明けましておめでとうございます。

すがすがしい昭和五十七年の新春を迎え、謹んで初春のおよろこびを申し上げ、併せて新しい年が皆様方にとって、幸せて実り多い年でありますよう心からお祈り致します。

さて、私は昨年行われました徳地町長選挙におきまして、町民の皆様方のあたたかいご信任を賜り、町政を担当させていただくことになりましたが、今改めてその責務の重大さと皆様方のご期待の大きさを痛感いたしますとともに、常に初心を忘れることなく、健全で公正な行政を推進するため、力強く前進する決意を新たに致しているところであります。

ご承知のように、今や地方財政を取り巻く環境は国の「増税なき財政再建」という目的のもとに、社会経済情勢の変化に対応した適正かつ、合理的な行政を実現するため、行政改革が打ち出され、かつて経験したことのない厳しい行政運営を余儀なくされようとしております。

しかしながらこのような時こそ情勢の推移を十分見極めながら、逆境に負けないたくましい意欲をもって、長い間の努力によって築き上げてきた、この徳地町を益々発展させるため、町民一人一人の英知と不断の努力を結集して乗り越えなければならぬと考えております。

新しい年を迎え、いよいよあと十数年で二十一世紀がやって来ます。そして、来るべき二十一世紀の社会は、産業、経済の充実の上に、多元化する住民のニーズに応え、人間性豊かな社会の実現が目標とされております。

さらにまた、これからは地方の時代、文化の時代と言われますように、数年前に行政の中心を占めた経済成長政策や、各種の大型プロジェクト等のハードな面から、重点が生きていくというおのの生活の求め、文化、スポーツ、レクリエーション関係の施策や、地域の連帯感を高めるためのコミュニティ等のソフトな面に移行し、調和のとれた生活の充実を指向する新しい時代に入ろうとしており

ます。
このように、二十一世紀を展望し、本町の望ましい将来像、町民福祉の向上を究極の目的として、魅力ある町づくりを進めるため、町民共通の努力目標であり、かつまた、町政運営の指針とすべく、昨年末、「徳地町基本構想」を策定いたしました。その基本理念といたしております「心のかよう・住みよい・伸びゆくまち」づくりをめざして、今年は第一歩を踏み出す記念すべき門出の年でもあります。

さて、昨年を振り返りかえつてみますと、春に、お年寄りの皆さん待望の老人福祉センター「長寿苑」が開館し、夏には徳地中央スポーツ少年団が、全日本小学生バレーボール全国大会に山口県代表として出場するという明るい話題がありました。

さらに、秋の叙勲におきまして、五期二十年の長きにわたり、徳地町長として活躍された長嶺前町長がその功績により、勲四等旭日小綬章を受章されたことは記憶に新しいところであります。

また、幸いにして、義務教育施設をはじめとする、公共施設の充実、産業基盤の整備、福祉対策等にかんがりの成果を挙げることが出来ました。

さらに年末には、懸案の国立少年自然の家創設調査費が国の来年度予算におきまして認められ、また、就任当時より努力を重ねて参りました企業誘致におきまして、東洋工業の関連企業一社の本町進出が内定を見ました。これらはひ

とえに、関係各位の格別のご配慮と、町民の皆様のご理解、ご支援のたまものであると、深く感謝申し上げる次第であります。

今年、国立少年自然の家の早期実現に向けて、引き続き関係方面に強力な働きかけを行うとともに、町民の皆様にご利用していただくための、体育施設の整備をはじめ、教育文化施設の充実、道路交通体系の整備、農林業を主体とする地域産業の振興、福祉・コミュニティ対策等を、積極的に推進して参りたいと考えております。

また、昨年に引き続き、優良企業の誘致による就業の場を確保するため、一層の努力を傾注して参る所存であります。

私は、あふれる緑と、豊かな清流に恵まれた美しい自然を生かして、伝統ある農林業と新しい産業のもとで、みなさんから「徳地に生まれ、徳地に育ち、徳地に住んでよかつた」と、誇りをもって語られるような明るい豊かな町づくりに向けて、町民の皆様と相携えてまい進致すべく心新たにしているところであります。

なにとぞ、旧年に倍してご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、町民各位のご健勝とご多幸をお祈りして、年頭のごあいさついたします。



町の将来像とあすの町づくり

徳地町基本構想を策定

町の将来像とあすの町づくりを目指して進められてきた、徳地町基本構想は、全町民の意識調査、住民懇談会、各種団体との協議等からの意見と現況の把握をふまえて、振興対策審議会に諮問され、さらにその答申を受けて、町議会十二月定例会議で議決を得たものです。

今回策定された基本構想は、六章からなり、第一章 序説、第二章 基本構想の性格と役割、第三章 町の将来像とあすの町づくり、第四章 町づくりの目標と基礎的条件の構想、第五章 基本的施策の大綱、第六章 構想推進の方策となっております。

そこで、この基本構想のあらましをお知らせしますと、おおむね次のようになります。

基本構想策定の意義

急速な高度成長を続けてきた我が国の経済は、内外環境の変化によって、低成長から安定成長へと段階的に移行しているといわれています。

こうした経済基調の重大な変化にもなつて、国民の意識も生きがいとうるおいを求め、量的豊かさから質的豊かさを求める傾向が高まっております、このような情勢を

ふまえて国においては、第三次全国総合開発計画の策定、県では、あたたかいふるさとづくりを基調とした、第三次県振興の長期展望が策定されています。

こうしたなかで、本町の住民の価値観や欲求も、多様化、多元化してきており、生活の安定や安全性が強く求められています。また、中国自動車道の開通、防府市への東洋工業の進出、長者ヶ原総合開発の推進など、本町をとりまく環境も新たな視点に向つて大きく変動しつつあります。

こうした内外の環境の変化と、多様化、多元化する住民の要求に、さらに魅力ある町づくりの実現を図るために、新しい視点に立つた総合的、計画的な行政運営の確立が強く求められています。

これにこたえるために、本町の総合計画を策定し、その中の基調となる基本構想「心のかよう、住みよい、伸びゆくまちづくり」が二十一世紀を展望し、昭和六十五年を目標年次として策定されたものです。

また、さらに具体化したものとして、今後「基本計画（おおむね五カ年計画）」「実施計画（おおむね三カ年のローリング方式による計画）」が策定されることになつて

います。

町の将来像

●緑と清流に恵まれた豊かな自然を背景とした、人と人がふれあう、ふるさとのぬくもりを大きくむま。

●子供から老人までの全町民が安全で快適な生活を楽しめるまち。
●伝統ある農林業と新しい産業のもとで、豊かなくらしを希求できるまち。

この将来像は、町民の願いであり、すべての町民が郷土愛をもって、大いなる希望と努力によって創造するものとされています。

心のかようまちづくり

●町の繁栄は、町民の「和」から始まる——を基本理念として住民の人間的なふれあいや心の結びつき、住民がふるさとのぬくもりのなかで相互に依存し、助け合える地域づくり、すなわち、コミュニティづくりを推進します。

●次代を担う心身ともに健全な地域住民をはぐくむため、教育の高揚、文化の向上及びスポーツの振興を積極的に進めます。

●自然と調和のとれた地域社会を形成するため、恵まれたよき自然環境を積極的に保全するとともに、伝統的、歴史的遺産の継承に努めます。

住みよいまちづくり

●住民の安全で快適な生活を保障

するうえで、居住環境の整備が図られなければなりません。したがって、まずモータリゼーションの普及と相まった交通体系を樹立し、道路網、交通安全施設の整備を積極的に推進するとともに、生活様式の都市化に対応した生活環境施設の整備を図ります。

●すべての町民が健康で、生きがいのある生活を享受できる福祉社会を築くため、社会福祉の充実と関連施設の整備を図るとともに、保健、医療体制の強化、充実に努めます。

伸びゆくまちづくり

●町勢発展の原動力は産業であり、この産業振興こそが町民生活の豊かさを保障するものです。まず、本町の基幹産業である農林業の振興を図り、農林業と相互に関連した地場産業等の育成を促進し、さらに高速道路網の整備等と相まって優良企業の導入に努め、雇用の場の確保と町民所得の向上を図ります。

還付を受けるための

申告はお早めに

あなたの税金は納め過ぎになっていませんか。

納め過ぎになっていて税金の還付を受けるための申告書は、一月から受付けています。

早く申告すれば、それだけ税金も早く返ってきます。

次のような場合は、税金の還付が受けられますので、もう一度お確かめください。

一、サラリーマンで雑損控除・医療費控除・住宅取得控除などを受けることができる人。

二、年の途中で退職し、その後就職しなかったため年末調整を受けなかった人。

三、所得が少ない人で、原稿料や利子・配当などの収入があり、源泉徴収されている人。

四、予定納税をしている人で、確定申告の必要がなくなった人。なお、確定申告をする場合、申告書に関係書類を添付することとなります。

また、還付税金は、銀行などの金融機関の預金口座振込み、又はお近くの郵便局で受取ることができます。

詳しくは税務署の所得税担当にお気軽にお尋ねください。
防府税務署（電話22一四〇〇）

社教だより

社会教育振興大会で 各分野の活躍者を表彰

第十九回徳地町社会教育振興大会が、十二月八日、山村開発センターで開催されました。

大会には社会教育関係者約二百八十人が参加し、各分野において活躍された方々の表彰及び各分野にわたる意見発表後、記念講演等が行われ盛会のうちに終了しました。

表彰された方々は次のとおりです。

- 婦人部門 団体 串婦人会
個人 伊藤 澄子
- 非常勤講師 河野タキ子
- 文化部門 雪野 慶輔



▲社会教育関係者約280人が集まって盛会でした

- 同和教育部門 下瀬 常子
中村 棟俊
- 感謝状 高橋 輝夫

- 花いっぱい表彰 島田 清

- PTA関係伝達表彰 引谷小・三谷
小・堀中・串
中・柚野小・
八坂小
個人 吉松 久代

- 島地中学校 P
T A 会長
松原 恒夫



▶幼児をもつ親の学習会

幼児をもつ親の 学習会を開催

山口県教育委員会と徳地町教育委員会主催による「幼児をもつ親の学習会」が、十一月二十六日、山村開発センターで開催されました。

この学習会には、幼児をもつ母親約七十人が参加し、教育、心理、保育、医学、保健衛生の部門にわたり、子供の健全育成について全体学習やグループ学習が熱心に行われました。

集会所親ぼく大会 を開催

集会所親ぼく行事が、十一月と十二月にわたって二回実施されました。十一月二十九日には、佐波高校のグラウンドでソフトボール大会が行われ、十二月八日には下庄集会所でカラオケ大会が行われました。

また、二月には開幕大会も予定されています。各種行事を通して心の交流が広がっています。

婦人バレーボール リーグで

熱戦を展開

第三回婦人バレーボール夜間リーグ戦が、十一月十三日から十二月十九日まで、毎週金、土曜日の夜間を利用して、堀中学校体育館

去る十一月十五日、秋穂町で開かれた第五回秋穂町近郷剣道大会に、佐波郡剣道連盟の精鋭剣士が参加し、健闘の結果三位入賞となりました。

- 参加メンバー
- 監督 宇佐見正昭
- 先鋒 尾上 信二
- 次鋒 田中 一三
- 中堅 伊藤 秀夫
- 副将 板垣 幸男
- 大将 河村 和男

三位入賞

佐波郡剣道連盟が
秋穂町近郷剣道大
会で

で開催されました。今回は、十三チームが参加して三ブロックに分かれて、リーグ戦で行われ、結果は次のとおりです。

- ◎決勝リーグ
- 小古祖 2-10 山畑
- 二の宮 2-10 山畑
- 二の宮 2-10 小古祖

成人式のご案内

日時 1月15日午前8時30分より

会場 山村開発センター

行事 式典・はたちの声発表・記念講演(演題 成人式に思う)

講師 山口県社会教育課課長 補佐 河野輝枝先生)・レクリエーション

該当者 昭和37年4月2日から昭和38年4月1日までに生まれた人。



▲熱心に授業に取り組む生徒 (堀中にて)

学校だより

町教育委員会指定の研究課題を4校が発表

八坂小学校(健康教育)

十一月十一日(水)

研究主題
たくましい実践力を育てる
健康教育

広報とくち(九月号)で紹介しましたが、健康優良校県代表に選ばれた八坂小学校が、その成果を町内の学校へ発表する機会となりました。

健康づくりの場として「体育の場」「保健の場」「給食の場」の三つを設け、子どもの体力だけでなく気力の充実を図ってきました。だれも落ちこぼれなくとび箱や鉄棒運動ができるようにさせるにはどうすればよいか、むし歯の多い現代つ子に歯みがきを習慣化させるにはどうすればよいか、好き嫌いをなくし、郷土色を生かした学校給食のこんだての工夫などについて、授業や研究発表が行なわれました。

堀中学校(生徒指導)

十一月十一日(水)

研究主題
やる気とたくましさ育てる
生徒指導

吉佐教育事務所原田所長、水上指導主事、木原生徒指導担当主事の指導のもとに町内中学校教員、小学校生徒指導主任を中心として研究発表会が開かれました。

「意欲的に取り組む生徒会活動」「自主的、主体的に深まりを求める学習活動」「自ら鍛える総合体

力づくり」という三つの柱を立てて、全校体制のもとに研究が推進され、これからの他校の実践に役立ちました。

串中学校(同和教育)

十二月二日(水)

研究主題
小規模校の特性を生かした指導法

同和教育をふまえた生活指導
町内保育園、小、中学校教員、佐波高同和担当教員、約五十人が集まり、山口県教育委員会編集同和資料「じんけん」を使った授業公開、午後からは会場を串公民館に移し、串中教員による

本校同和教育のあゆみ
同和教育に視点をあてた生活指導

めざす生徒像へのとり組みの研究発表がありました。
また、各中学校区単位に同和教育の推進状況を発表しました。



▲「研究のあゆみ」の概要説明(串公民館で)

島地小学校(学習指導)

十二月四日(金)

研究主題
表現力を高める作文指導

文章を書くことは、人間生活にとって欠くことのできない基本的なものであるという立場から、子どもたちにどのように指導すれば作文を書く意欲をかきたてることのできるかに焦点をしばって、終日熱心に研究が行なわれました。

教育委員会だより

徳地町特殊教育 就学指導委員会の開催

心身に障害をもつ子どもが、その障害の程度、種類に応じて、いちばん学びやすい環境を整え、その子の可能性を最大限に伸ばしていくことが大事です。

徳地町においても、委員会規則で徳地町特殊教育就学指導委員会(昭和五十年三月五日、教委規則第一号)を設け、児童、生徒の心身障害の種類、程度等について、総合的かつ専門的に判定を行い、判別の確実を期するとともに、就学の適正化に努めています。

委員会の委員は十三人をもって組織し、次のような方々に委嘱をしております。

- 一、特殊学級設置校校長
- 二、特殊学級未設置校教員
- 三、特殊学級担当教員

指定授業の後、会場を老人福祉センター(長寿苑)に移し、島地小学校教員による研究発表が行われ、最後に山口大学教育学部助教授田中稔穂先生の「子どもの作文力を高めるためには、まず子どもの生活をたがためには、感動をもつことがだいじである」という意味の講演を聞き、充実した研究会とすることができました。

島地小学校の研究成果は、読書感想文、河川愛護作文など、各種コンクールで優秀な成績となつて表われています。

四、専門医(精神科、小児科)

五、学識経験者

本年度も十一月二十六日午後、山村開発センターにおいて、第一回の委員会を開催し、養護学校又は特殊学級の入級の判別を慎重に行いました。

特殊教育というものは、心身の障害の状態や発達段階等に応じての特別な教育の仕組みという意味であつて、決して、子どもを特別扱いしたり、差別しようというものではありません。

教育委員会では、この特殊教育の意義等についての理解促進を図りながら、保護者の方々と就学相談を進めてまいりたいと思つております。

大収穫!!

徳地町農林業まつり

日常の生産活動の成果を展示して認識と親ぶくを深め、さらに新たな創意工夫をはかり、ふるさと運動を推進することを目的として、徳地町、徳地町農業協同組合、徳地町森林組合の主催と関係機関の後援で、去る11月29日、徳地町農林業まつりが山村開発センターで開催されました。当日は町内外から多数の皆さんが集まって、農林産物品評会、手作り食品展示即売、わら工品、木材玉切り競技など、多彩な催しにがぎやかに行われました。



▲みごとに出来上がっていく防長2号がま

炭がまができました

最近、省エネルギーが叫ばれる中で、木炭の需要がやや増加の傾向にあると言われており、このような背景から県の単独事業として、昭和56年度に木炭のモデル生産団地として県下3か所に作られることになっております。防府林業事務所では、生産技術の向上を兼ね去る12月1日、大字三谷字国木の現地で実際の炭がまを作って講習を行いました。当日は、田辺照治さんほか地元の方、木炭生産組合、町林務課など約10人が参加し、木炭生産では一番効率のよいと言われている「防長2号がま」を1日かかりで作りあげました。町内では、このほかに間方及び奈良原にも作られております。なお、この炭がまは希望すればだれでも利用できます。(利用連絡先 木地屋 田辺照治さん、間方 山根慎さん。)



▼わら工品競技会で腕をふるう参加者



恒例の畜産共進会を開催

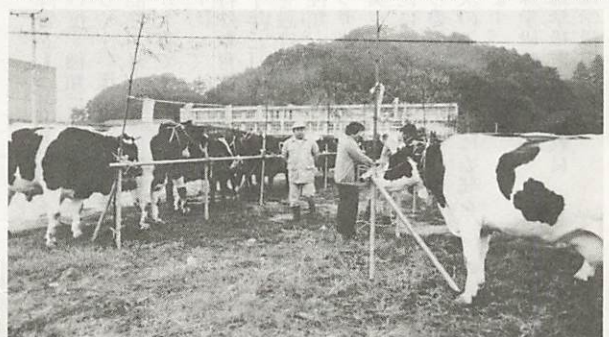
第29回徳地町畜産共進会が、去る12月7日、山村開発センター広場で開催されました。出品頭数は肉牛52頭、乳牛10頭で、審査の結果次の方々の牛が入賞ときまりました。なお、共進会終了後せり市が開かれ、最高値、黒毛80万円、ホルスタイン69万1千円、最低値、黒毛55万円、ホルスタイン43万1千円で取り引きされました。

◎肉牛の部 (敬称略)

特等 柚野 齊藤清隆, 出雲 佐井門且英, 1等 出雲 粟屋博正, 出雲 佐井門且英, 出雲 藤本秀太郎, 2等 八坂 末永治市, 柚野 賀屋寿, 島地 松原博, 出雲 山本梅男, 出雲 中山喜多生

◎乳用牛の部

特等 島地 藤井昭, 1等 八坂 松田茂, 2等 藤井昭



◀ 町特産のつくねいもを出荷

出雲地区を中心に栽培されている、特産品のつくねいもの出荷が、11月から12月にかけて行われ、今回は約810kg(3kg入270箱)を主に周南地区に出荷されました。

保健婦コーナー

お酒の付き合い方

—お酒は上手に飲もう—

人間とアルコールの付き合いは非常に古く、人間の喜怒哀楽を酒とともに過ごしてきました。「百薬の長」といわれるように上手に飲めば疲れをいやし、元気ができて少々の体の痛みや不安は吹きとばしてくれます。しかし、飲み方を誤ると恐ろしい病気の要因となったり、人間関係にひびが入って、社会生活がうまく送れなくなることもありません。

そこで今回は、日ごろの酒の付き合い方を振り返ってみましょう。

★お酒の上手な飲み方

- 楽しい雰囲気でも飲もう
- 酒の無理じいをしな
- 時間をかけてゆっくり飲もう



- 食べながら飲もう
- 飲む量は、ビールなら大びん一、二本、日本酒なら一、二合ぐらいまでに
- 遅くても夜十二時でやめよう
- 週に二日は酒なし日にしよう
- 強い酒は薄めて飲もう

お酒の飲み方診断

久里浜式アルコール症スクリーニングテスト

- 最近6か月間に次のようなことがありましたか。
- | | | |
|--------------------------------------|-----|------|
| 1. 酒が原因で人間関係にひびが入ったことがある | はい | 3.7 |
| | いいえ | -1.1 |
| 2. 今日だけは飲むまいと思ってもつい飲むことが多い | はい | 3.2 |
| | いいえ | -1.1 |
| 3. まわりの人に「大酒飲み」と非難されたことがある | はい | 2.3 |
| | いいえ | -0.8 |
| 4. 酔いつぶれるまでつい飲んでしまう | はい | 2.2 |
| | いいえ | -0.7 |
| 5. 飲んだ翌朝、前夜のことがところどころ思い出せないことがある | はい | 2.1 |
| | いいえ | -0.7 |
| 6. 休日には朝から飲むことが多い | はい | 1.7 |
| | いいえ | -0.4 |
| 7. 二日酔いで仕事を休んだり約束を守らなかったことがある | はい | 1.5 |
| | いいえ | -0.5 |
| 8. 糖尿病、肝臓病、心臓病と診断されたことがある | はい | 1.2 |
| | いいえ | -0.2 |
| 9. 酒がきれたとき手がふるえたり、汗が出たり、イライラすることがある | はい | 0.8 |
| | いいえ | -0.2 |
| 10. 商売や仕事上の必要で飲むことが多い | はい | 0.7 |
| | いいえ | -0.2 |
| 11. 酒を飲まないとき寝つけないことが多い | はい | 0.7 |
| | いいえ | -0.1 |
| 12. ほとんど毎日3合以上の晩酌(ビールなら大びん3本以上)をしている | はい | 0.6 |
| | いいえ | -0.1 |
| 13. 酒の上の失敗で警察のやっかいになったことがある | はい | 0.5 |
| | いいえ | 0 |
| 14. 酔うといつも怒りっぽくなる | はい | 0.1 |
| | いいえ | 0 |

判定方法

上記14の質問に答えて、該当する方の点数を合計してください。

総合点	判定
2.1点以上	きわめて問題が多い
0.1~2.0	問題あり
-4.9~0点	まあまあ正常
-5点以下	まったく正常

国保一口メモ

国保加入者が受ける給付は

- ★医療費の七割分
 - 国保で診療を受けると、かかった費用の三割(自己負担額)をお医者さんに支払えば、残りの七割は国保で負担してくれます。
- ★高額療養費の負担
 - 一人の人が、一つの病院(診療所)へ支払う医療費の自己負担額(三割分)が一月三万九千円を超えた場合は、その超えた額を国保で負担してくれます。
- ★子供が生まれたとき
 - 被保険者が出産したときは、助産費として八万円が支給されます。あわせて、育児費(一月五百円)が六か月間支給されます。
- ★加入者死亡のとき
 - 被保険者が死亡したときは、葬祭費として一万円が支給されます。
- ★払いもどしを受けられる場合

こんなとき	条件	給付
やむを得ない事情で	真にやむを得ない	

被保険者証を使わず医者にかつたとき	基準看護でない病院へ入院し付添い看護き深い看護婦をやつたとき	柔道整復師の施術を受けたとき	コルセットを作つたとき	必要	かかつた費用について国保が審査し、決定した額の七割を払います
どうかを	事前にかかつた費用を	必要	必要	必要	

なお、詳しくお知りになりたい方は、役場国保係へお尋ねください。

昭和57年度

転作等目標面積の概況

水田利用再編対策の推進につきましては、農家の皆さんのご協力を賜り深く感謝いたしております。

昭和五十六年度産米の作柄は、全国的にやや不良となっております。このため、国においても一昨年に引き続き不作という実情と、転作の円滑な推進を図るため、水田利用再編第二期対策の枠組(目標面積六七七千ha)のもとで、昭和五十七年度の転作等目標面積を、昭

和五十六年度と同様に予定です。

徳地町の目標面積

年度	転作目標面積	耕作面積に対する転作率
57	191.2 ha	16%
58	214.4 ha	18%

うまい話に被害続出

あいまいな金取引にご注意を

金取引をめぐるトラブル・被害が相次いで起こっています。最近の金をめぐる悪質な取引には二種あります。一つは、香港商品取引所での金・大豆などの売買などと称して、悪質業者が大金をまきあげるケースです。もう一つは国内で、「延べ取引」「現物条件付き売買」「予約販売」などという、現物を伴わない先物取引に類似した取引にきそいこむものです。これらの取引は、現物の受け渡しは数か月後というのがほとんどで、その間に、保証金や予約金を積み増しさせます。しかも、契約書には、特別な付帯条件がついていて、途中で解約できないようになっていることが多く、あげくのはては客に大損させるといふもの

です。このような、あいまいな金取引の勧誘の手法は次のようなものです。十分注意しましょう。①電話やダイレクト・メールなどでしつこく勧誘したうえ、セールスマンが訪問して言葉巧みに誘う②必ずもうかるかのような説明をし取引を勧める③財産形成の手段として、あなたも国が推奨しようとしているかのようなことを言う④もっともらしい金価格の相場表のようなものを見せる——金を購入したい方は、うまい話にまどわされず、信頼できる金の現物販売業者から買うようにしましょう。

なお、このような取引で被害にあった場合は、遠慮なく山口県弁護士会にご相談ください。



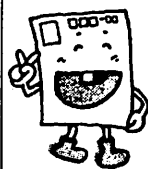
住所録の理整

年賀はがきを使って アドレス・カードをつくらう

ふだん思いながらも、なかなかできないのが住所録やアドレス・カードの整理。正月は、受け取った年賀状をもとに、住所や電話番号の変更を整理するよい機会です。ことに、日ごろあ

まり音信のない人の転居や住所表示制度による町名・地番の変更を、年賀状で「発見」することがよくあるからです。住所録やアドレス・カードに記入する場合は、郵便番号や住

所、アパート名などはもちろんですが、子供さんの名前・年齢、それに同居人がいればその氏名なども書き込んでおくと、なにかと便利です。また、住所録に写すのが面倒だ



関係なく、住所・氏名の書いてある面を同じ向きにするとよいでしょう。横書きのものもあるでしょうし、読みづらい面もありますが、カードとして手で練るときに便利だからです。

このように整理しておくと、年賀状がそのままアドレス・カードに生まれ変わるわけです。住所録などに写す手間も省け、差し替えも簡単にでき、取り扱いが便利です。

山口県弁護士会 山口市駅通一六八一(電話山口25-7875)

建築士の資格は

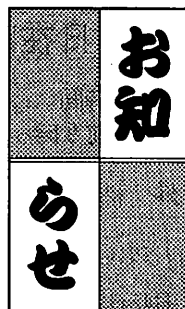
講習だけでは

取れません

建築士の資格は、建築士法により建築士試験に合格した方に与えられるものです。

講習会の受講終了者等に、資格が与えられるというようなことはありません。

また、試験の実施時期、方法等についても、実施機関の国又は県の公報で公告されたり、ポスター掲示等によって案内されております。



昭和57年度
保育園児募集

町内の保育園(所)に入園を希望される園児の保護者の方は、受付期間にお申し込みください。

受付期間 一月十日から一月三十

一日まで
受付場所 町役場本庁・各支所の窓口及び町内各保育園(所)
入園開始月 昭和五十七年四月
申請要領 所定の申請書により申し込んでください(申請書は受付場所にあります)

なお、入園申し込みにあたっては、入園基準、手続きなどよく聞かれてお間違いないようにしてください。また、入園についての詳しいことは、役場町民課民生第一係(有線二三四一)へお尋ねください。



昭和56年度
家畜商講習会の開催

開催期日 昭和五十七年一月二十八日から二十九日まで
開催場所 山口市大手町 山口県社会福祉会館二階第二教養室
受講要領 受講願(町役場経済課にあり)と、県収入証紙二千元及び写真一葉(ライカ版)を貼付して申込んでください。
申込期限及び申込先 昭和五十七年一月十五日までに、町役場経済課へ申込んでください。

徳山動物園前の
ワンワン銀行の場所
が変わりました

正しい犬の飼育の指導と捨て犬の防止のため、徳山動物園前で開設されていましたが「ワンワン銀行」は、一月から徳山市大迫田に移転することになりました。

開設日時 毎月第一、第三日曜日(雨天中止)午前十時から午後三時まで

場所 徳山市周南団地 大迫田墓地北側入口

業務内容 ①不要犬の引取り②犬の譲渡(登録料一頭につき二千元必要)

わが家の家計簿
体験談を募集

問い合わせ 徳山市衛生課へ(電話 徳山22-8303)
当日小雨等で開設の有無を聞くときは(電話 徳山22-8322)

期間 昭和五十六年十二月一日から昭和五十七年二月末日までの三か月間
原稿内容 家計簿をつけはじめた動機や帳上の苦心談・家計簿を継続してつける工夫や家族の方々の協力の模様・家計簿で発見したムリやムダ・家計簿による

って予算生活をした結果、生活の仕方に生じた変化・家計簿をもとにした、これからの生活設計・グループによる家計簿記載の勉強ぶりなど、家計簿記載に関するもの
原稿 本文は四百字詰原稿用紙五枚以内、本文のほか月別項目別支出一覧表を添付すること、原稿には、住所、氏名(ふりがな)職業、年齢、同一家計でくらす家族名(続柄、年齢、職業、就学状況など)、家計簿記載年数、及び連絡電話番号を記載すること、封筒の表面に「家計簿体験談」と明記、応募原稿は返さない。
受付 山口県貯蓄推進委員会 山口市滝町一― 山口県庁県民生活課内

雇用相談室の状況

求人求職状況

(56年11月分)

職種別	男		女	
	求人	求職	求人	求職
事務	7	(1)8	27	(1)48
技能者	33	11	21	(1)12
運転手	49	(2)28	43	(2)12
営業	58	(1)13	48	(2)37
単純労働	51	(5)51	61	18
その他	39	(3)18		
計	237	(12)129	計	200 (6)127

(注) ()内は徳地町内分で内数である。
徳山職業安定所よりの求人等もあります。希望者は町役場経済課商工観光係へ(有2351)

タコあげは
電線のない
広い場所

もし、タコが電線にかかったときは、危険ですからそのままにして、中国電力へ連絡してください。

中国電力徳地出張所

電話2-0115



1歳6カ月児健康診査

対象児

昭和55年4月23日～7月28日までに生まれた児

日時

昭和57年1月28日(木)受付13時～14時

場所

山村開発センター

※

対象児には、個人通知いたします。

